

あまがさきを次のステージに!!

尼崎市長

松本真 まつもと しん



<プロフィール>
1979年9月21日生まれ(45歳)
文部科学省・内閣官房などを経て2018年4月 尼崎教育長、
2022年12月2日 尼崎市長(1期)

2025年2月号 VOL.2

発行：2025年2月12日



2024年12月に任期4年の折り返し地点を迎えました。選挙でお約束した「対話重視」、「実行力」、「誰一人取り残さない」の政治理念を常に心がけながら、全力で職務に邁進してまいりました。

車座集会「みんなの尼活皆議」や市政報告会を20回以上開催し、市民の皆様から直接ご意見を伺う機会を積極的に作り、市政に反映していく努力もしてまいりました。

物価高騰などの目下の課題に対応しつつ、「働くも子育ても応援するまち」を目指した「あまがさき子ども・子育てアクションプラン」に基づく子育て支援・教育施策の充実、住む場所としての魅力を高めるための住宅施策や福祉の充実、地域経済活性化、地域DXの推進等、先を見越した取組を進めてきました。

尼崎は可能性に満ちたまちです。2024年の転入人口は2,400人となり57年ぶりとなる2,000人超えとなりました。

これからの尼崎は、もっと住みやすく、子育てしやすく、そして、働く場所としても魅力的なまちへと成長できると、私は確信をしています。

あまがさきを「次のステージ」に進めることが私の役割です。2025年は、あらゆる施策の効果が実感できる「幕開け」の年にしていきたいと思えます。

残された任期も、まちの魅力を高め、市民の皆様の「シビックプライド(地域愛)」を向上できるよう、全力投球をしてまいりますので、引き続き、よろしくお願い申し上げます。

尼崎市長 松本真

ポイント3

市民の皆様との「対話」を積極的に進めています!

市民の皆様との対話は「政策推進のエンジン」です。2024年度は「みんなの尼活皆議」(市役所主催)を9回、市政報告会(後援会主催)を2回開催し、市民の皆様との「直接対話」の機会を作りました。

みんなの尼活皆議

「みんなの尼活皆議」では高齢者施策、市内事業者の雇用問題などあらゆる観点から議論・意見交換しました。当日のやり取りは市役所のHPにも掲載されています。ぜひご覧ください。

check! /



市内の様々なイベントに参加

毎週末には、様々なイベントにも参加。皆様本当にエネルギーです。こういった場での市民の皆様との交流で得た情報も政策を考える上でとても大切です。



ポイント4

「国」へ「市」の要望も積極的に行っています!

これまで、夜間中学校の養護教諭の配置実現、尼崎西宮芦屋港の「東西連絡道路」の整備等に向けた港湾計画の改訂、山手幹線の大阪側への延伸(三国塚口線)の事業化や保育施設等の運営費の大阪市との格差解消に向けた働きかけ、阪急武庫川新駅整備に向けた要請等を行ってきました。引き続き、地域の声を国に届けます!

国土交通省に要望

阪急武庫川新駅は令和4年11月に尼崎市・西宮市・阪急電鉄で、実現に向けた基本合意書を締結しました。2032年までの開業を目指し三者で事業を進めるために、国の補助金申請を行う必要があります。西宮市長とともに、国土交通省に要望に行きました。遅滞なく事業を進めていきます。



子ども家庭庁へ課題の報告

国の制度は、保育施設などの児童福祉施設や社会福祉施設の運営費にも大きな影響を及ぼします。特に、福祉施設は、今、人材確保が大きな課題となっています。大阪市との間で人件費に大きな差が出ることは、こうした本市の社会的インフラの維持の観点からも望ましくありません。地域格差がでないように、子ども家庭庁に地域の課題を伝えに行きました。



～後援会入会・寄付のお願い～

松本真が尼崎市政の継続的な改善に向けて活動するためには、事務所やスタッフを揃え、幅広い市民の意見を伺い、政策形成に活かしていくことが必要です。皆様からの会費及び寄付は、こうした活動を支える事務所経費や人件費に充てさせていただきます。

【年会費】 3,000円 【個人寄付】 一口 1,000円

<お振込み先> ゆうちよ銀行 尼崎信用金庫
14340-77281171 立花北支店 普通 4105816
トモニツクルアマガサキミライブプロジェクト トモニツクルアマガサキミライブプロジェクト

※5,000円を入金頂いた方は、3,000円が年会費、2,000円を個人献金として処理いたします。
(10,000円の場合は、3,000円が年会費、7,000円を個人献金)
※「会員登録及び個人寄付お申込み」フォームより必要事項をご入力の上、お申し込みをお願いします。





「働く」も「子育て」も応援するまちの 実現に向けた子育て支援施策の充実を進めています！

2023年11月に「あまがさき子ども・子育てアクションプラン」を策定し、**2024年度から2026年度の3年間に40のアクション**に対して、**総額50億円の集中投資を行うこと**を発表しました。このアクションプランを毎年度更新し、子育て支援の取組を「きめ細やか」かつ「圧倒的」に充実させます。

<アクションプランの主な項目>

◆子どもの医療費助成の18歳までの拡充

子ども医療費助成を高校生まで拡充。就学前は無償とし、小～中学生までは最大400円(※1)、高校生は最大800円(※2)まで軽減させます。

※住民税非課税世帯は無償

※中学3年までは全体として近隣大都市(大阪・神戸)より負担が少ない水準まで軽減

<これまで>

	低所得者	所得割額 23万5千円未満	所得割額 23万5千円以上
18歳(高校生)	対象外	対象外	対象外
小学1年生～中学3年生	自己負担なし	400円	800円
未就学児	自己負担なし	自己負担なし	自己負担なし

※入院については18歳(高校生)まで自己負担なし

拡充!

<2025年7月から>

	低所得者	所得割額 23万5千円未満	所得割額 23万5千円以上
18歳(高校生)	自己負担なし	800円	800円
小学1年生～中学3年生	自己負担なし	400円	400円
未就学児	自己負担なし	自己負担なし	自己負担なし

◆妊婦健診の費用負担軽減

超音波(エコー)検査を全回数分助成対象とし、妊婦健診の費用負担を軽減します。

◆病児・病後児保育の充実

施設型の病児・病後児保育に加え、保育者が自宅まで訪問する「訪問型の病児・病後児保育サービス」を新たに導入し、働く世帯を応援します。

◆児童ホーム等への昼食配送

2024年度に児童ホームの開所時間を**18時から19時まで**に延長。2025年度からは働く世帯の負担軽減のため、**夏休み等における昼食の配送システムを整備**します。

◆学校施設環境の充実

これまでから取り組んでいる**学校トイレの洋式化**や**エレベーター設置**に加え、**学校体育館へのエアコン設置**を進め、未来を担う子どもたちの学習環境の改善を進めるとともに、避難所環境を整えます。

◆「学びの多様化学校」を2026年度に設置!

全国的に不登校が増加している現状に鑑み、学校における学びの環境の多様化を進めます。そのためのフラッグシップとしての「**学びの多様化学校**」を**令和8年度に開設**します。

児童相談所の設置(2026年4月)、インクルーシブ教育の充実、多子世帯への支援充実、学校諸手続きのオンライン化、里親の充実など、あらゆる子育て支援の充実に向けた取組も着実に進めていきます。

尼崎市への転入・定住に向けた住宅施策

子育て支援施策の充実にあわせて、

- ① 市営住宅跡地などへの良質な住宅誘致
- ② 空家対策の強化
- ③ 子育て世帯への住宅取得支援・市営住宅利用促進

など、良好な住環境形成に向けた取組を強化します。



あまがさきの「価値」を高めるまちづくり (エリアブランディング)を進めます!

尼崎は、民間施設・公共施設ともに、インフラの更新時期を迎えています。これをチャンスと捉え、子育て施策などの「ソフト戦略」とセットで、**未来志向のインフラ更新・まちづくりを進め、「エリア」としての「価値」を高めていきます。**

阪神尼崎駅中央公園のリニューアル!

2025年3月に阪神尼崎駅前の中央公園がリニューアルオープン!カフェやレストランも併設され、多様な世代の市民の皆様に愛される公園にしていきます。



阪神タイガースゼロカーボン ベースボールパークOPEN!

2025年3月に阪神タイガースファーム施設がオープン!環境省にも認定された「ゼロカーボンベースボールパーク」として整備。あわせて、小田南公園、大物公園、大物川緑地の整備も進め、南部地域の活性化につなげていきます。



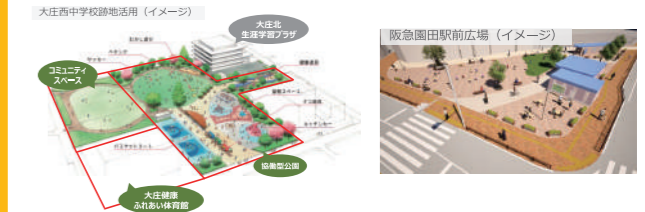
阪急武庫川新駅整備に向けて始動! 大井戸公園には新図書館を建設!

2025年度からいよいよ新駅整備に向けた事業がスタートします。2032年までの供用開始を目指し準備を進めます。あわせて、2029年度の供用開始を目指し、大井戸公園内に「新図書館」を整備し、武庫之荘エリアの価値を高めていきます。



大庄新南の口公園、園田駅前広場、農業公園など多くのプロジェクトが進行中!

ほかにも、新南の口公園、阪急園田駅前、農業公園の再整備なども進めていく予定です。芦原公園への市民プールの整備方針についても検討を進めていきます。



あまやさい

尼崎は全域が「市街地区域」ですが、頑張って農業を営んでいる農家さんがたくさんいます。尼崎の野菜「あまやさい」の「地産地消」を推進し、都市農業の魅力を伝えていきたいと考えています。料理店などを、「あまやさい地産地消推進店」として認定し、「あまやさい」のPR強化と販路拡大や有機農産物を使用したオーガニック給食の提供も進めていきます。



尼崎市休日夜間急病診療所が 移転・リニューアルオープン!

2025年11月を目途に「尼崎市休日夜間急病診療所」が市役所南側へ移転しリニューアルオープン!休日・夜間でも市民の皆様が安心して受診できる環境を実現します!

